

新型コロナウイルス感染症 第7波

医療崩壊 阻止 !!

～基本的感染防止対策の徹底をお願いします～

新型コロナウイルス感染症の拡大で、飛騨圏域の医療は崩壊の危機にあります！

現在、飛騨圏域の新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ病床は、ほぼ満床状態となっています。

また、中核病院の一つでは、感染の拡大に伴い診療に携わる職員が著しく不足し、一部外来や救急患者の受け入れ制限、一部病床における新規入院の制限、予定入院・予定手術の原則延期などの診療制限を行わざるを得ない事態となっています。

飛騨圏域の皆さんには、医療崩壊を防ぎ、救える命を救うためにも、感染防止対策の継続など、次のことを徹底いただきますようお願いいたします。

1. 基本的な感染防止対策の徹底

- ・必要な場面でのマスクの着用
- ・こまめな手洗い、消毒
- ・密の回避（密閉、密集、密接のどれか一つでも回避）
- ・こまめに換気（1時間に2回以上の換気など）
- ・体調不良時の行動ストップ

2. 無料検査場の利用

- ・無症状の方、感染の不安を感じている方は、医療機関の受診を極力控えてください。

無料の検査場にて検査を受けるようお願いします。

3. 岐阜県陽性者登録センターの利用（無料）

- ・40歳未満かつ基礎疾患のない方で、軽い症状がある方や無料検査場で陽性と判明された方は岐阜県陽性者登録センターを利用しましょう。

◎岐阜県陽性者登録センター TEL050-3310-9695 問合せ時間9:00-18:00

4. 医療機関の受診について

- ・発症したその日に検査を行っても、正しい結果が出ないことがあります。
軽症の場合は発症してから、24時間経過をみて、受診を検討しましょう。
- ・休日の場合は、平日の診療まで待てるか、または、休日診療所での対応が可能か確認してみましょう。
- ・症状が続く場合や重い症状の場合には、かかりつけ医か医療機関に電話してから受診しましょう。

高山市長	國島芳明	久美愛厚生病院 病院長	山本昌幸
飛騨市長	都竹淳也	高山赤十字病院 院長	清島 滂
下呂市長	山内 登	岐阜県立下呂温泉病院 理事長兼院長	大平 敏 樹
白川村長	或原 孝	飛騨市民病院 管理者兼病院長	黒木 嘉人
高山市医師会 会長	加藤 誠	下呂市立金山病院 院長	須原 貴志
飛騨市医師会 会長	紺田健彦		
下呂市医師会 会長	小池利幸		